

# ルーブリックを活用した PBL

聖学院中学校高等学校

高等部長・国語科 伊藤 豊



を促進する  
しています。この取り組みを通じて、子どもたちの  
持つキラリと光る新しい可能性を発掘していきたい  
と考えます。

2012年度中学1年生が文化祭展示  
“**学校紹介プロジェクト**”で制作し  
た

LEIG

SEIG

製作日誌

# 聖学院中高とは？

## キリスト教主義

(プロテスタント・ディサイプルス派)

## 中高一貫教育の男子校

1906年創立

東京都北区 (山手線駒込駅)

生徒数 約850人

専任教員数 約50人

**LOVE GOD AND  
SERVE HIS PEOPLE**  
**(神を愛し、人に仕えよ)**

**Only One for Others**

# PBLがつくる学習組織

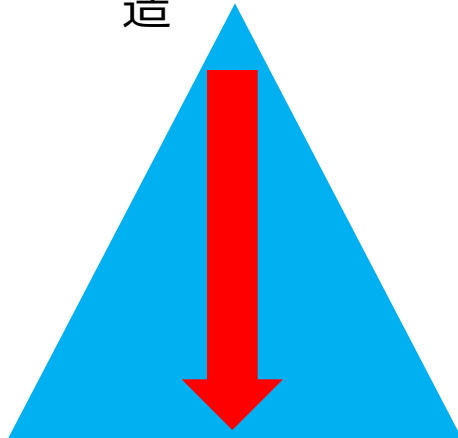
## PBLと従来型学習との相違点

- 1 **課題の解決**を目的とする
- 2 **チーム**の力によって課題を解決する
- 3 学習者の**自主性・自立性**を重んじる

### 従来型

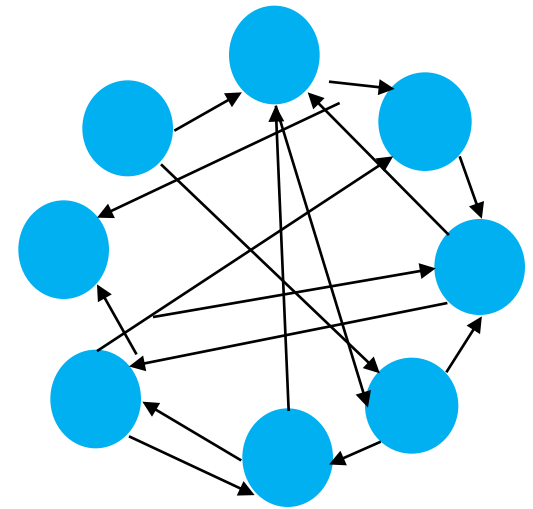
知識力重視  
一人の天才  
統括組織

ツリー構造



## PBL型

思考力重視  
みんなで天才  
学習する組織



ネットワークをつくる





# 聖学院中高で実践中のPBL (2015年度)

## 課外活動として実践中

中2 北アルプス蝶ヶ岳登

山

高1 フレッシュマンキャン  
全生徒がPBL/PMを体  
験

高2 沖縄平和学習の旅

有志 自動車研究同好会

有志 夕陽荘旅行  
有志・実行委員が  
PBL/PMを体験

全校 記念行事(大ホール)

## 授業の中で実践中

中3 公民

高1 日本史

高2 現代社会・現代文

理科課題研究

高3 北区・地域プロ

デュー

## 学校説明会で実践中

受験生 思考力セミ  
ナー



# 今日のお話

①蝶ヶ岳登山 中学2年

“はじめてのPBL”

どう体験する？

②タイ研修旅行 有志生徒

“ロジックモデル”

を

つくって見ました

④思考力セミナー 小6受験生

大学入試改革迫る！

“新しい中学入試”

のかたち

③理科課題研究 高校2年

“2つのループリッ

ク”

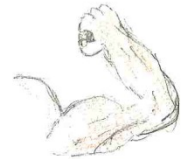
をつくったワケ

# ①はじめてのPBL 北アルプス蝶ヶ岳登山 中学2年生全員



# 腕立て・腹筋

腕立て・腹筋をやることは、  
重い荷物を長時間も背負って  
歩くために必要となる。  
特に腹筋を鍛えることは  
肺活量アップにもつながる。  
そのため、寝る前に30回ずつ  
行うだけでも違う。



「走り込み」

# 登山 プロジェクト

ト

# 集中力

集中力を持続させるには、  
しっかり睡眠をやることと、  
適度な休めをとることだ。  
集中力を持続させることは、  
疲れにくくなる。また歩幅を小さく  
すると疲れにくい。

# 筋持久力



# 股割り

股割りは下半身の筋肉や関節  
を柔軟にすることが出来ます。  
これにより、多少の動きによって、  
けがをするという危険性を  
減らすことが出来る

# スプリント

足こしの筋肉と、太もも  
の筋肉のパワーがアップする。  
柔軟に活かせられる力が上がる

# 体幹

体幹を鍛えることによって、  
なる。また、  
リキヒキ  
になる。  
よくなり  
なる。  
鍛える  
ること  
なる。



# 火の起し方

## 1 火の起し方の種類



### ◎ もみぎり

- 火きり棒を両手ではさんでもむように回し、摩擦熱を利用して火をおこす方法。

- ゆみぎり
- まいぎり
- 火打石・火打金

Fire!



1 班 ご飯グループ

# 生活グループ

Life

## 2 もみぎりの火の起し方と準備

1) 準備 ... • 火きり棒 ... 太さ: 1cm

# 生活プロジェクト

## ご飯にあうレトルト食品

### カレー

- 香る野菜カレー
- マジックライス

### ふりかけ

- のりたま
- さけ
- 梅
- 焼肉

Carry rice!



## ご飯の種類 + 量

- こしひかり
- ひとめぼれ
- あきたこまち

☆ オススメトッポです

1食 約 150g



ABCD  
EFG!

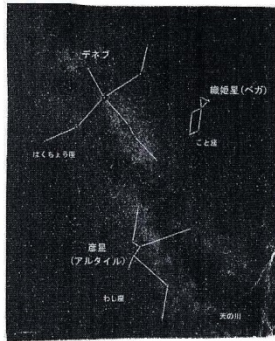
登山ハゴロ!



7月~8月は 夏の三大角形が綺麗に見える。

※夜暗くて地面が見えにくいので  
危ないです。(V)☆

星座



日の出 --- 4:45 ~ 4:50

日の入り --- 19:00 ~ 19:50

(昨年のデータ)



日の出

日の入り

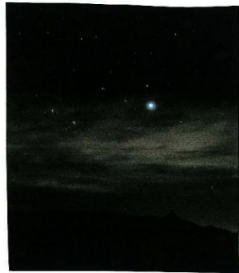


夜はまっ暗になる

↑  
日が沈んだら、  
町が綺麗に見えるかも。

場所によっては、夕方日本海に沈む夕日が見られる

山の上は明かりがほとんどない所ではたくさんの瞬く星を見ることが出来る。



東京で見られる  
天体との差

標高が高いので、空がとて近く。  
星座が大きくみられる!!

↓  
天の川が見える??



日の出、日の入りから約、14時間



自然  
プロジェクト

# 記録プロジェクト

プロジェクトリーダー

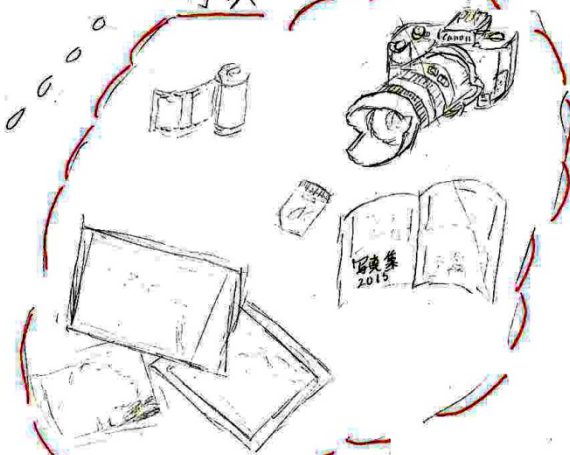
平山 悦章

大矢 公輔

映像

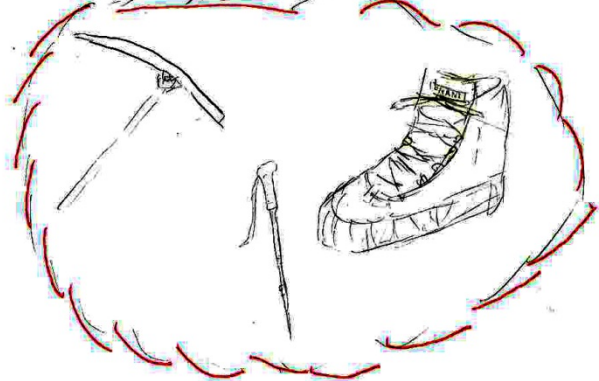


写真

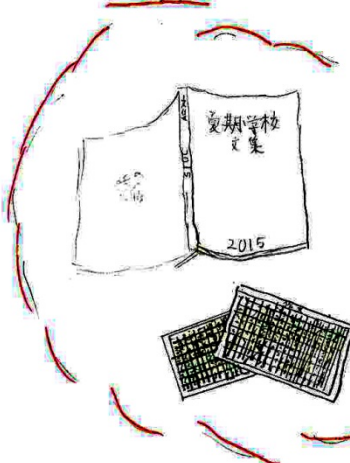


- 残す
- 伝える
- 調べる
- 共有する

必要な物



文集



山の調査

記録  
プロジェクト

# ①はじめてのPBL 北アルプス蝶ヶ岳登山プログラム





# ①はじめてのPBL 北アルプス蝶ヶ岳登山のループリック

2015年度 夏期学校 ループリック \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_番 氏名 \_\_\_\_\_

	ビギナー	ルーキー	ベテラン	マスター
自分を愛する力	登山やテント生活に関する知識がほとんどない。	登山やテント生活を安全・快適に過ごすための知識を身につけている。	グループ内での自身の役割を理解し、責任を持って行動している。	登山やテント生活に関する知識に長け、装備・ペース配分・自己管理能力が非常に高い。良直とができる。
他者を愛する力	他のメンバーを手助けすることができない。	他人を手助けすることはできない。	グループやメンバーの状況を把握し、必要に応じてサポートができる。	グループやメンバーの状況を把握し、必要に応じてサポートができる。
自然を愛する力	身のまわりの自然を愛する意識が低い。	身のまわりの自然を愛する意識が少しある。	視覚のみならず、五感をフルに活用して自然を愛する意識がある。	視覚のみならず、五感をフルに活用して自然を愛する意識がある。

自分を愛する

他者を愛する

自然を愛する

# ①はじめてのPBL 北アルプス蝶ヶ岳登山 教員スケジュール

	学校行事	LLT	LHR	LLT各時のテーマ	LLT各時の具体的内容		LHR内容	LHR各時の具体的内容		
				学年集会			学年集会			
4月15日	水		○	○	夏期学校ガイダンス 蝶ヶ岳PV(分30秒)、ガイダンス、情熱大陸DVD(30分) アンケート	講堂	夏期学校ガイダンス	内容・目的・計画や今後、PB山について大野/伊藤豊先生による講演、ルーブリック測定①	講堂	
4月22日	水		○	○	講演 登山家山田氏の講演「山の魅力とトレーニングについて」、係、仕事内容の説明	講堂	夏期学校班、係分け	係分担、仕事内容の説明、今後の活動	HR	
4月29日	水	祝日	×	×	祝日					
5月6日	水	祝日	×	×	祝日					
5月13日	水	中高生徒総会	○	×	PM	PM体験学習	HR	中高生徒総会	講堂	
5月16日	土	中学2年保護者会	/	/	保護者会、夏期学校レンタル品説明会					講堂
5月20日	水		○	○	PM	プロジェクト定義書作成	HR			
5月27日	水		○	○	PM	プロジェクト実施に必要な作業を考える。WBS、体制表/役割分担表、工程表Ⅰ	HR	プロジェクト実施に必要な作業を考える。WBS、体制表/役割分担表、工程表Ⅱ	HR	
6月3日	水	体育祭予行	×	×	体育祭予行					グラウンド
6月5日	金	高校体育祭	×	×	高尾山下見・伊藤大輔、伊藤隆之					
6月10日	水	伝道礼拝	○	×	学年集会	プロジェクトの発表、夏期学校事前指導		伝道礼拝	講堂	
6月17日	水	音楽鑑賞会	○	○	記念祭準備	各企画に分かれて話し合い(3 金)クラス企画提出締切	HR	PM	作業開始・調査・研究資料・実施内容の記録Ⅰ	PC/図書館
6月24日	水	ネット犯罪防止教育	○	×				ネット教育	講堂	
7月1日	水		○	○	PM	ルーブリック測定②	HR	PM	作業開始・調査・研究資料・実施内容の記録Ⅱ	PC/図書館
7月8日	水	期末考査	×	×	期末考査(7月6日(月)~7月9日(木))					7(3 金)クラス企画締切
7月9日	木	期末考査最終日	/	/	事前登山の指導・トレーニングについて					
7月10日	金	学年行事	/	/	学年行事(高尾山登山予行演習)					
7月15日	水	答案返却・教科会議	/	/	答案返却、教科会議					
7月18日	土	終業式	/	/						
7月21日	火	サマーセミナー	/	/	事前指導	体カトレーニング				
7月22日	水	サマーセミナー	/	/	事前指導	体カトレーニング				
7月23日	木	サマーセミナー	/	/	事前指導	体カトレーニング				
7月24日	金	サマーセミナー	/	/	事前指導	体カトレーニング				
7月25日	土	サマーセミナー	/	/	学年集会	登山前事前指導、確認事項				



## ②ロジックモデルをつくる タイ研修旅行 有志生徒



直接的・間接的に投入される資源  
**ヒト・モノ・カネ・情報**

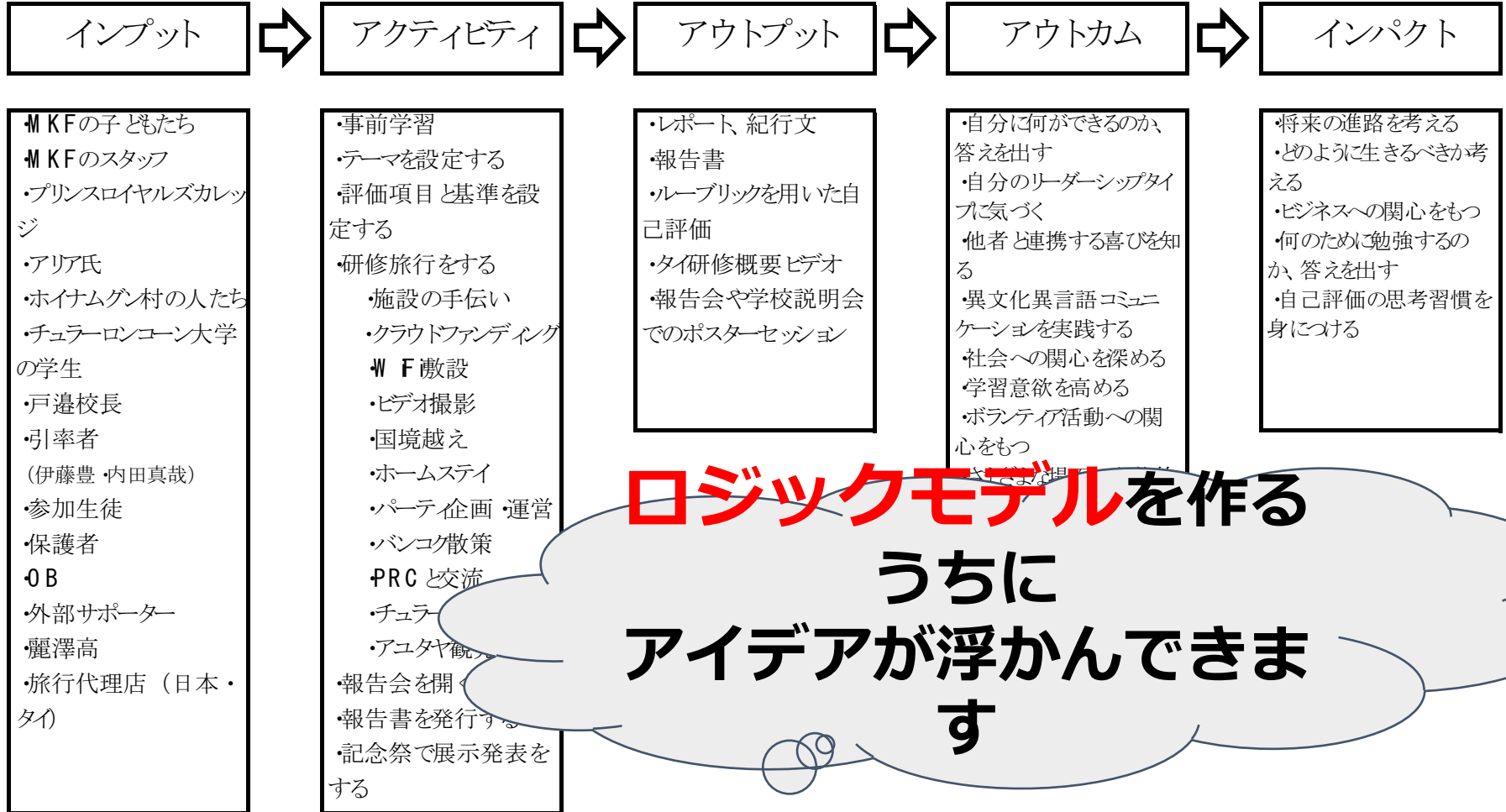
「プログラム活動」として**目的を具現化したもの**

アクティビティの実施により**産出されるモノや状況**

プログラム参加者に生じる**行動・態度・意欲・スキルなどの変容**

プログラム実施後**ある一定の期間を経て**間接的に表れる**影響**

# ②ロジックモデルをつくる 2015タイ研修旅行のロジックモデル

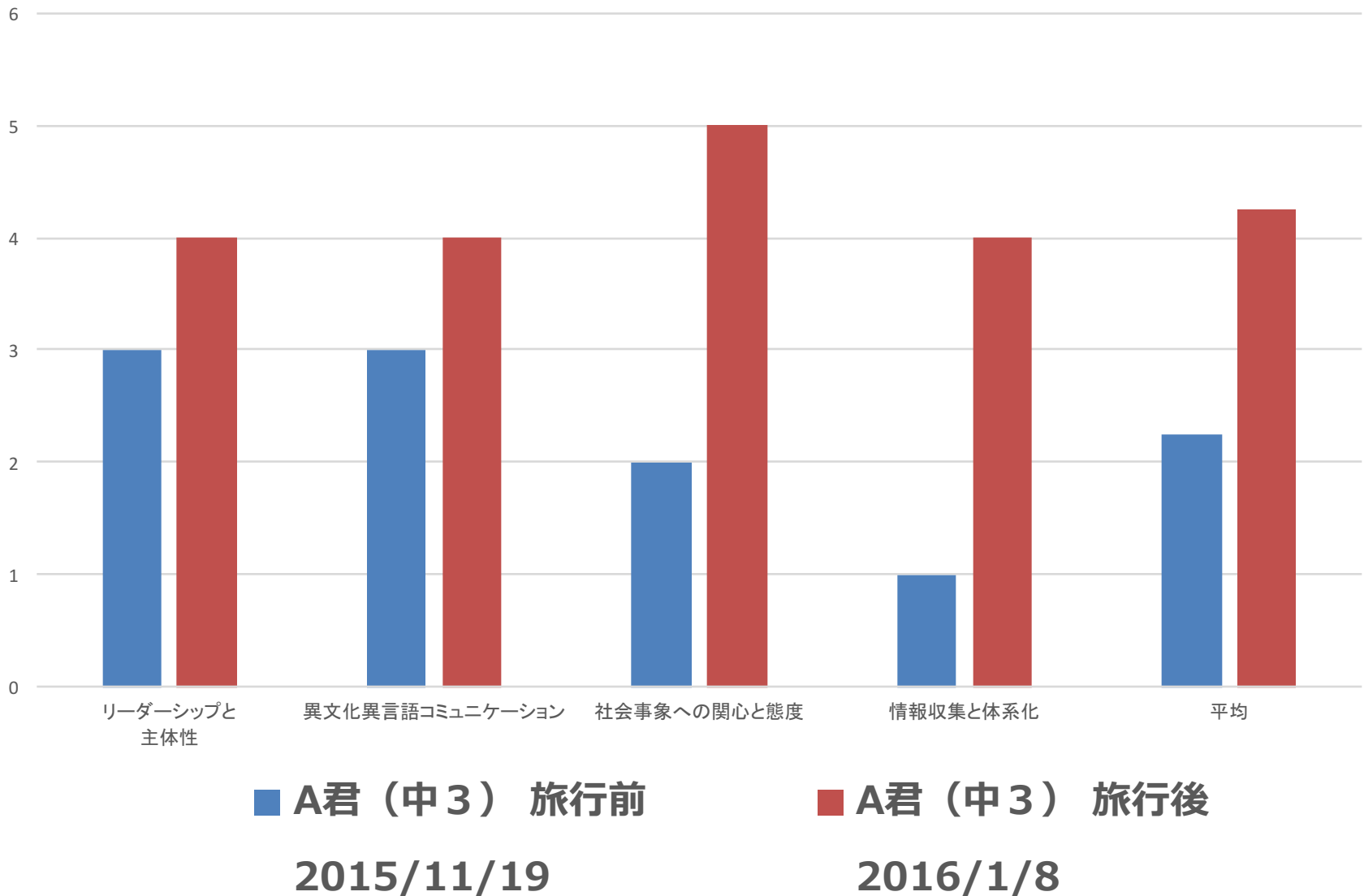


# ②タイ研修旅行（中3～高2有志生徒）のルーブリック

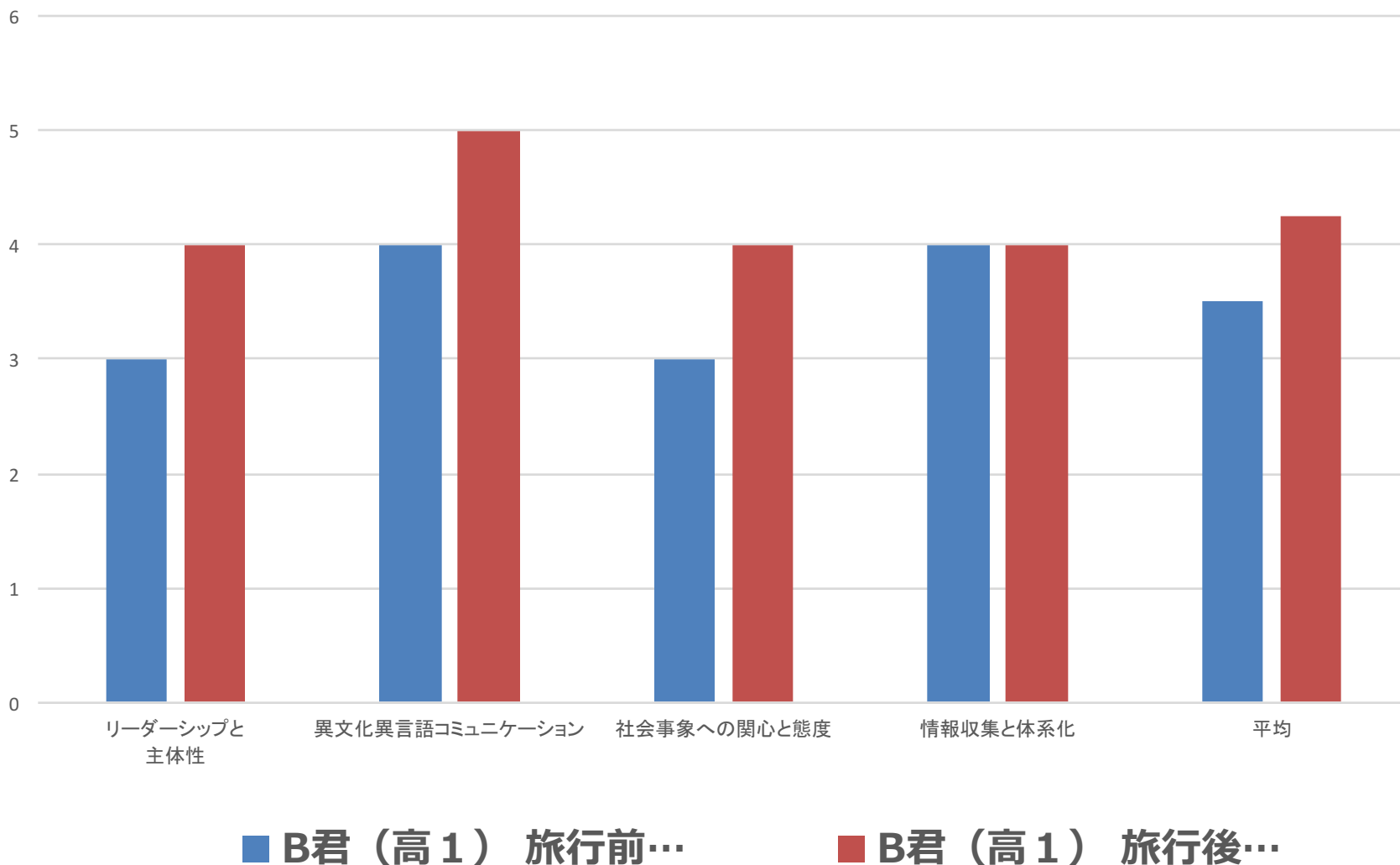
## 2015年度タイ研修旅行 “旅とボランティア”

	不満足	初心者	成長中	習得	熟達	模範的
リーダーシップと主体性	責任を負うことを極力避けたり、自分の存在を隠そうとすることが多い。	チームに貢献する気持ちはあるものの、失敗したり恥をかいたりするのが不安で、率先して行動することがほとんどない。	自分にもできそうだと確信できる活動ならば、チームのために行動することができる。	得意不得意によらず、学ぶ姿勢をもって活動に参加することができる。	習得に加え、困難な役割を自ら引き受け、その責任を負うことができる。	熟達に加え、どんなに困難な状況に陥っても決して諦めず、最適な着地点を見出してチームをそこへ導く意志を持っている。
異文化・異言語の人とのコミュニケーション	なるべく接触しないようにしている。	相手から話しかけられたときには、必要最小限の受け答えができる。	上手に会話する自信はないが、話しかけようと努めることができる。	言葉の壁があまりながらも会話を成立させることができる。自分から進んで話かけることもできる。	習得に加えて、あいさつ程度のやりとりや自己紹介的な情報を交換するだけでなく、自分の意見を伝えることができる。	熟達に加えて、相手の意見をよく受け止めながら議論をすることができる。
社会事象への関心と態度	主な関心は娯楽やうわさ話など自分の周辺の出来事であり、社会問題や文化的創造物について、自分との関係を感じることが少ない。	主な関心事は娯楽やうわさ話など自分の周囲の出来事であるが、社会問題や文化的創造物についても関心を持つようになった。	ある社会問題や文化的創造物に触れたとき、自分の印象や実感を述べるることができる。	ある社会問題や文化的創造物に触れたとき、背後でそれを成り立たせている社会構造を、書籍や新聞記事、ニュース解説などを活用し客観的に把握しようとしている。	習得に加えて、先行して実践された（あるいは実践が検討されている）解決策や表現法について関心をもっている。	熟達に加えて、現状に合わせた解決策や表現法を提案したり、自分なりに実行したりすることができる。
情報収集と体系化	探究すべき事柄があったとしても、情報を収集することができない。	探究すべき事柄に対して、理解を深めるために、ウェブサイトから情報を収集することができる。	探究すべき事柄に対して、理解を深めるために、ウェブサイトだけでなく他のメディアからも情報を収集することができる。	探究すべき事柄に対して、理解を深めるために、情報の真偽を確かめつつ、複数のメディアから情報を収集することができる。 ※わかりやすい情報を選んで受け入れているレベル	習得に加えて、収集した情報を体系化し、事柄の全体像を把握することができる。 ※探究すべき事柄のフレームを理解しているレベル	熟達に加えて、論点を明確にした上、興味をひくようなエピソードを加えたりすることができる。 ※本質的な問いを発しようとする用意がある

## ②タイ研修旅行 Before & After 中3のA君

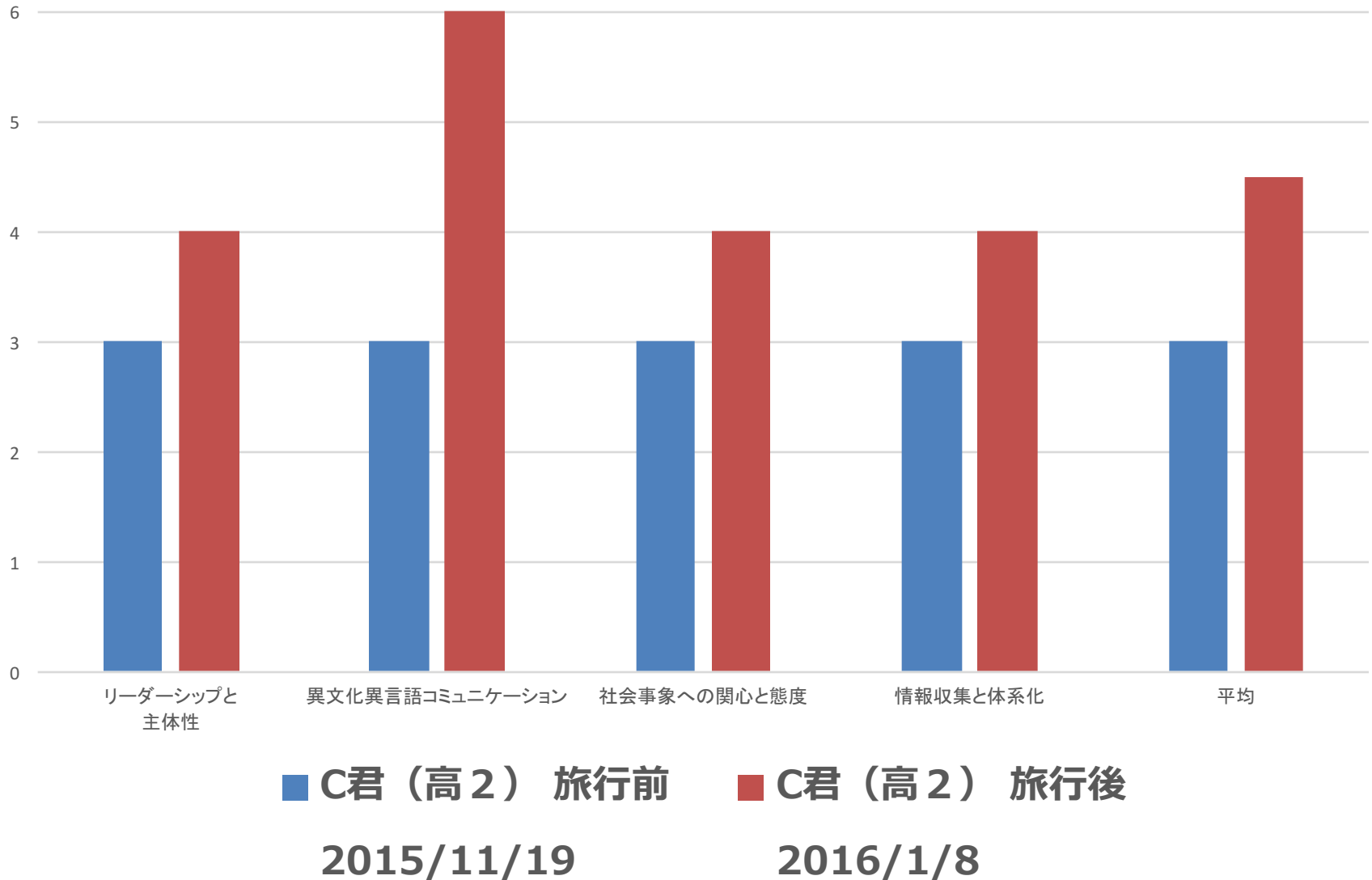


## ②タイ研修旅行 Before & After 高1のB君

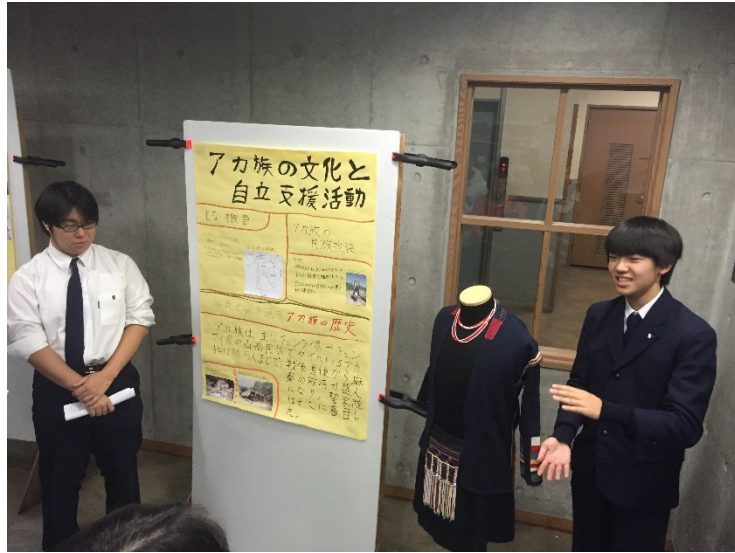




## ②タイ研修旅行 Before & After 高2のC君



## ②タイ研修旅行 アウトプット



ポスター発表による体験報告  
会  
レポート  
集

11月2・3日  
創立記念祭で  
販売します

# ③ 2つのルーブリック 理科課題研究 高校2年生生理系生徒



③ 2つのルーブリック 理科課題研究 高校2年生生理系生徒

3月 3月～6月 7～8月 9月 9月 10月

各自テーマ設定

研究計画

予備実験

実験・観察

ポスター制作・プレゼン練習

課題研究発表会・評価

表彰・ポスター展示

指導教諭・大学生のサポートを受ける

他教科教員  
大学生も参加

# ③理科課題研究のルーブリック

評価対象	評価の観点	評価基準			
		不満足	部分的	習得	熟達
研究対象の評価	研究課題の価値	科学を志そうとする高校生が長期休暇中に取り組む課題として、不十分な内容である。	過去の高校生が行った研究の追試に終始している。	研究者自身の興味関心に沿った課題が設定されている。	多くの人が科学の関心を呼び起こすような問いが設定されている。
	研究方法の妥当性	検証に必要な条件と過程が調えられていない。	検証に必要な条件が満たされていないか、あるいは必要な過程が部分的に欠いていて、再現性に問題が残る。	検証に必要な条件と過程を満たしており、再現性の高い方法で検証されている。	習得」に加え、独創的な発想で研究を行っている。
	実験・観察記録とその読み取り	実験や観察の記録に不十分な点が多い。	実験や観察を正しく記録しているが、その読み取りについては客観性を欠いている点がある。	実験や観察を正しく記録し、なおかつ、客観的な判断が一貫してなされている。	習得」に加え、探究すべき新たな課題を見出している。
研究主体の評価	研究者の意欲	課題に取り組んだが、不十分な点が多く、まっとうしたとはいえない出来である。	一通りの研究はできたが、不十分な点もあり探究する姿勢に甘さが残っている。	十分な時間と手間をかけ、熱意をもって研究することができる。	習得」に加え、独自の研究成果を挙げることができる。
発表の評価	ポスター	作り雑で、見る人の関心を呼ぶ要素が少ない。	必要な資料は示されているが、ていねいさが欠ける。	資料が適切にバランスよくていねいに示され、研究の全容が理解しやすくまとめられている。	習得」に加え、デザイン性に優れ、科学への関心を呼び起こす仕掛けがほとんどされている。
	プレゼンテーション	聴衆とのアイコンタクトがほとんどない。あるいは、声が小さかったり不まじめな印象を与えてしまう。	不十分ながら、聴衆とアイコンタクトを取ろうとする姿勢はある。ところどころ説明の分かりづらみ部分がある。	聴衆を見渡ししながら、聞き取りやすい声で発表することができる。	堂々ときつぱりとした姿勢である。表情もあり、声の強弱を活かしている。

# ③理科課題研究のポスター発表用ルーブリック

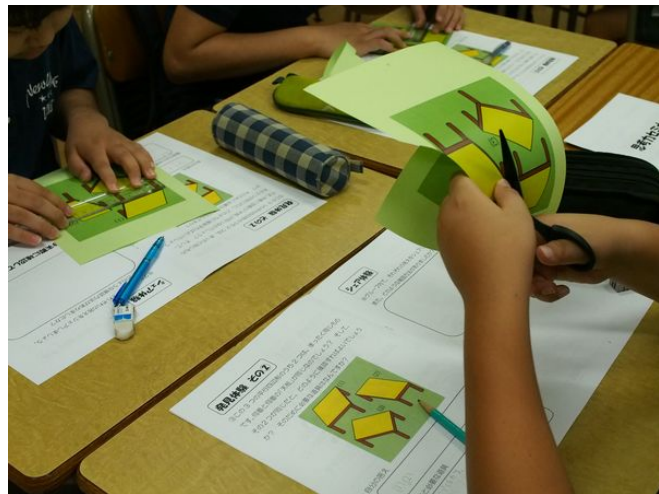
理科課題研究 発表評価シート

\_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_番 氏名\_\_\_\_\_

観点別評価基準

	1点	2点	3点	4点
研究テーマ	中学生レベルのテーマ。研究過程が不十分。	よくありそうなテーマ。全体ではまとまっているが、不十分な箇所がある。	オリジナリティーが感じられる。方法から考察までしっかりまとめられている。	加えて、関心喚起や今後の発展などが見いだされている。
ポスター	作りが雑で、関心を呼べるものではない。	最低限の情報しかなく、ていねいさがない。	研究の全容が理解しやすくまとめられている。	加えて、デザイン性に優れている。
プレゼン	原稿を読むだけで、終始下を向いたまま。声が小さい。不真面目な印象。	不十分ながら、アイコンタクトの姿勢が見られる。一部の説明がわかりづらいが、意欲は感じられる。	聴衆を見渡せている。聞き取りやすい声と話し方。	加えて、堂々としており、話術（表情、演出、声の強弱など）がある。

# ④新しい中学入試のカタチ 思考力セミナー 小6受験生

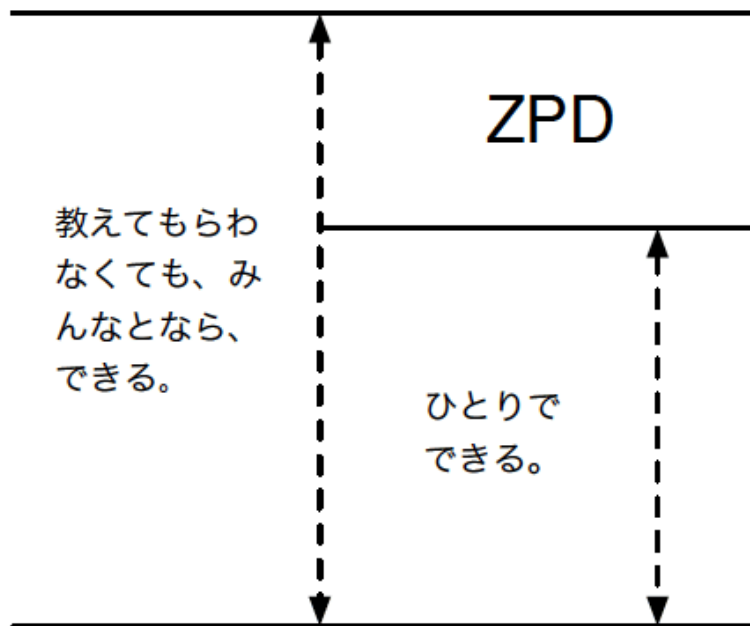


# ヴィゴツキーの「最近接発達の領域」

レフ・ヴィゴツキー  
(1896～1934)



私たちが時期尚早に教えると、子供たちが**創造したり、知識を完全に理解すること**を妨げてしまう



ジャン・ピアジェ  
(1896～1980)



# ④新しい中学入試のカタチ 思考力セミナーのプロセス

## 発見体験

### 個人ワーク

- ・ 一人で考える
- ・ 目を開かせる
- ・ 方法を教えすぎない

## シェア体験

### グループワーク

- ・ 助けをかりて考える
- ・ **新しい観点**を得る
- ・ 一応理解する

## 新たな問いの探究

### 個人ワーク

- ・ 自分なりに納得する
- ・ **新しい観点**を使って**ワンランク上**の問題にチャレンジする

## ふり返り

### 個人ワーク

- ・ 獲得した知識・スキルを**定着させる**
- ・ 獲得の方法を獲得する

## ④新しい中学入試のカタチ 思考力セミナーのコンテンツ

第1回 “暗号を解読せよ” = 数列・文字列・

情報

第2回 “視点が変わると世界が変わる” = 幾

何

第3回 “~~暗号を解読せよ~~” = 情報・数列  
思考力入試を実施（2月2日・3日）

第4回 “手による思考” = コミュニケーショ

# ④新しい中学入試のカタチ 思考力セミナーのルーブリック

プロセス	認知領域	活動	0	1	2	3	4	5
発見体験1	関心 主体性	ブリス トア ツ	情報を取り出すことができない。または取り出せていないに等しい。	情報を取り出そうとする意志は感じられるが、不足が目立つ。	目に見えるレベルの情報を取り出すことができるが、取りこぼしがある。	目に見えるレベルの情報をひと通り取り出すことができる。	「3」に加えて、情報の背後に隠れている理由や状況についても指摘することができる。	「4」に加えて、着眼点に独自性が見られる。
発見体験2	知識 理解	げ共 通 点 を 挙	共通点を挙げるができない。または挙げていないに等しい。	着眼点を1点だけ挙げるができるが、客観性に乏しい。	客観性はともかく、着眼点を複数提示することができる。	「2」に加えて、客観性のある着眼点を見出すことができる。	「3」に加えて、それらを適切な表現で提示することができる。	「4」に加えて、独自性に優れた着眼点も提示されている。
シェア体験	理解 応用 分析	説比 明較 す る	比較の観点を抽出することができない。または抽出できないに等しい。	比較の観点を抽出できたが、客観性に乏しい。	客観的な観点を抽出することができる。	客観的な観点を複数抽出することができる。	「3」に加えて、それらを適切な表現で提示することができる。	独特かつ客観的な着眼点から適切に比較し、適切な表現で十分な説明をすることができる。
新たな問いの探究	分析 評価	説再 明構 成 す る	自分と異なる見解の観点を理解できない。または説明することができない。	自分と異なる見解の観点を部分的には理解することができる。	自分と異なる見解の本質的な理解に近づいている。	自分と異なる見解の本質を理解し、評価を試みている。	「3」に加えて、自他の見解を客観的に評価することができる。	「4」に加えて、独自性に優れた着眼点から適切に評価し、適切な表現で十分な説明をすることができる。
まとめ	分析 評価 内省	結評 論価 す る	自他の見解を統合することができない。またはできないに等しい。	自他の見解の統合を図るが、客観性に乏しい。	自他の見解を統合し結論づけることができるが、無理があるか説明が不十分である。	自他の見解を適切に統合し、無理なく結論づけることができる。	「3」に加えて、独自性のある理解や問いに近づくことができる。	「4」に加えて、独自性に優れた見解を適切な表現で提示している。

# ④ 中学思考力テストと大学入試改革

## 入試改革で勉強が変わる 受験

### 思考力

【聖学院】※2015年度第2回特待選抜入試(思考力テスト)

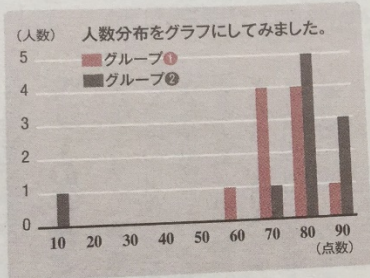
聖学院の中学1年生20人が、二つのグループに分かれて数学の試験に挑戦しました。それぞれのグループの点数と平均点は下記のとおりです。

グループ①	78	85	86	72	84	96	75	66	73	85
得点										

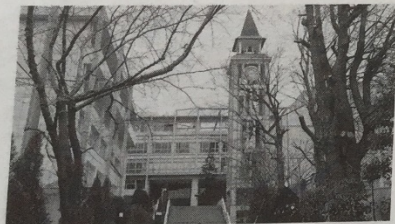
  

グループ②	82	85	81	72	84	96	90	16	85	92
得点										

グループ① → 平均点 80.0点  
 グループ② → 平均点 78.3点



**問題** それぞれのグループについて、表やグラフから読み取れることや特徴などを書き出してみよう。



### 聖学院中学校

入学試験の偏差値は40台後半だが、進学実績が伸びていて、いわゆる「お徳校」として注目を浴びている。

何はともあれ、まずは上の問題を見てほしい。小学校6年生が挑む、聖学院中学校(東京都北区)の思考力問題だ。知識詰め込み世代のAエラ編集部員で解答を試みた。集まった5、6人はまず絶句。続いて練り広げられたのはこんな会話だ。「やっぱり絶対入ってなきやい

受験シーズンが始まった。中学受験組にとって、大学入試改革は決して「先の話」ではない。中学入試自体が、改革を先取りする形で、大きく変わり始めているからだ。

## 中学受験は「大学入試改革」を見据えて激変

# 試されるのは今より伸びびしろ

ライター 柿崎明子 編集部 石臥薫子

### 制度

センターのホームページや新聞などに掲載される正解をもとに、受験生は自己採点ができる。国立公立大学を志望する場合、自己採点の結果によって2次試験を希望する大学が左右される。「これまでも受験生は、センター

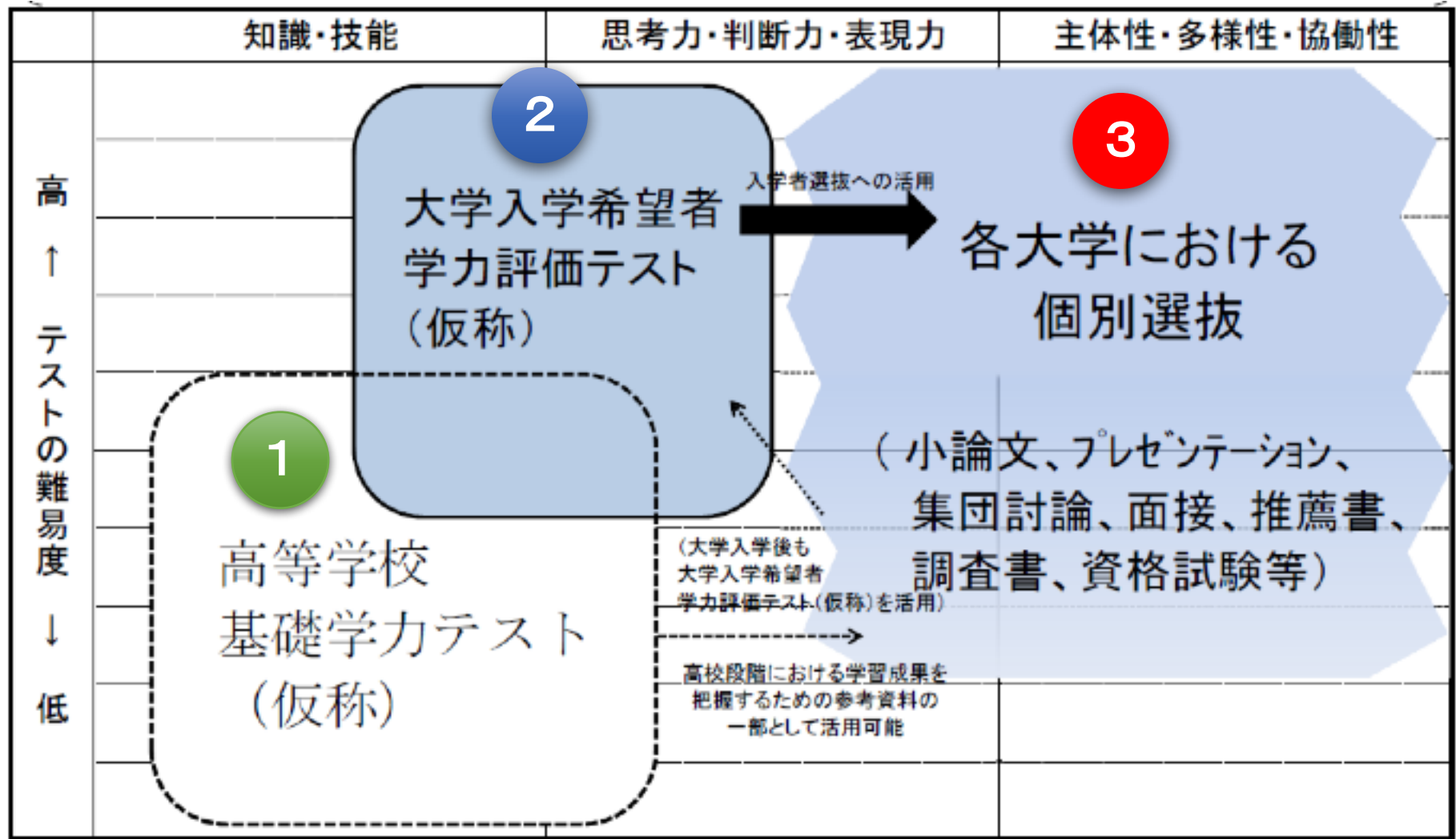
したり、調査書の点数を加味して差をつけたりすることが考えられる。私立大学の志願者のうちセンター試験の受験者は3割を占めており、彼らを選べる大学が減ると予想されます」

改革に敏感に反応し、新しい指導法を積極的に採り入れていくこと。学校の授業で学力評価テスト対策ができるというわけだ。「特に首都圏の私立中高一貫校

AERA 2月1日号 大学入試改革とアクティブラーニング

「思考力」を伸ばすには、制限された試験の枠を超えて、多岐にわたる学習が必要だ。この改革は、従来の試験とは異なる、多岐にわたる学習が必要だ。この改革は、従来の試験とは異なる、多岐にわたる学習が必要だ。

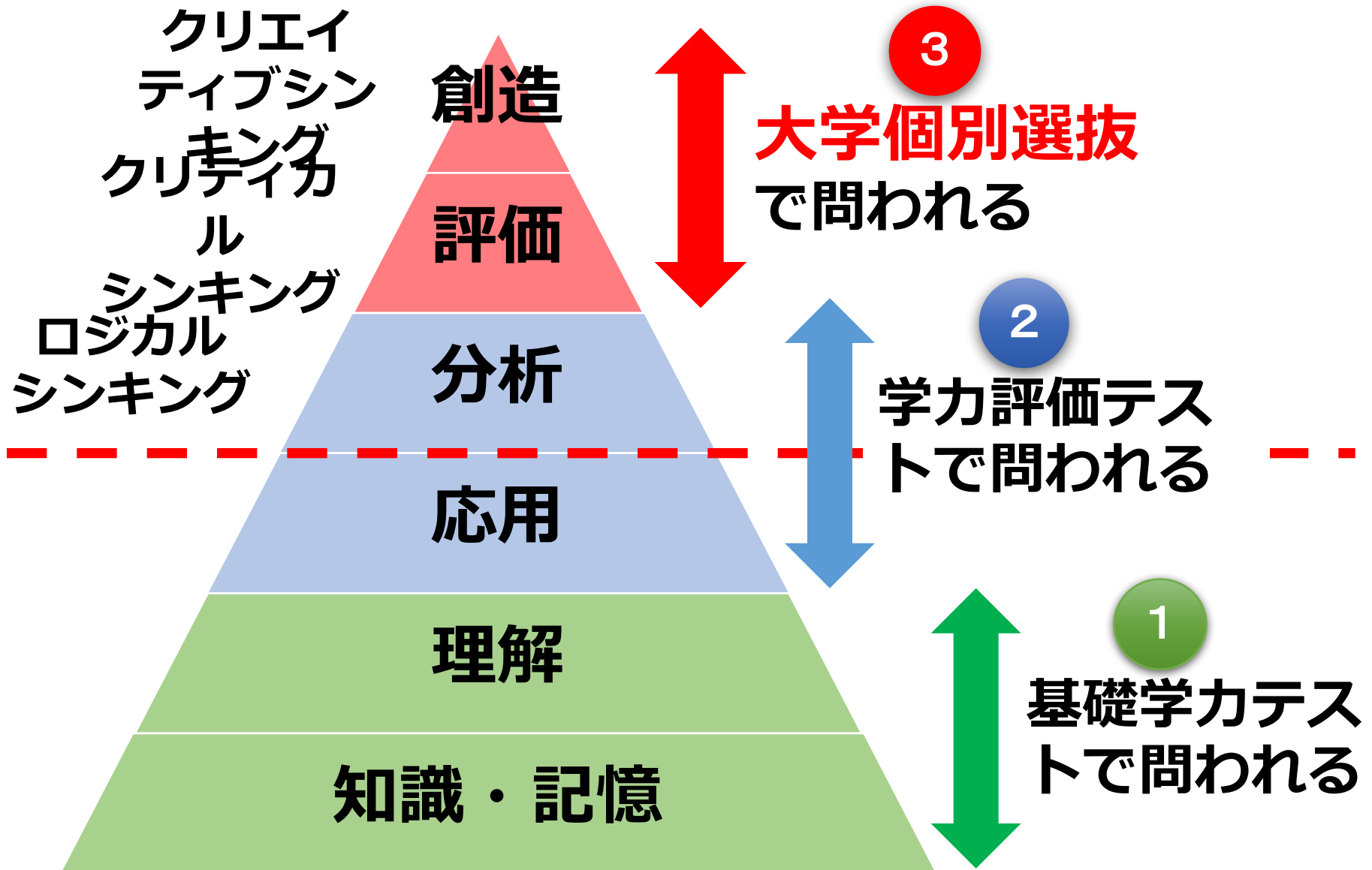
# 2020年大学入試改革の概要



■ 大学入学者選抜のための仕組み。

⊞ 高校教育の質の確保・向上のための仕組み。

# 2020年大学入試改革とタキソノミー



# 2020年大学入試改革とCEFR

熟練した 言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した 言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の 言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。